

第5 教育職員免許状の取得

I 教員免許状の種類・教科

所定の単位を修得することにより、次表のとおり教育職員免許状授与の所要資格を取得することができます。

学 科	専 攻	グループ	免許状の種類・教科
国際地域学科	地域協働専攻	国際協働グループ	中学校教諭 1種免許状 (国語)
			高等学校教諭 1種免許状 (国語)
			中学校教諭 1種免許状 (英語)
			高等学校教諭 1種免許状 (英語)
		地域政策グループ	中学校教諭 1種免許状 (社会)
			高等学校教諭 1種免許状 (公民)
	地域環境科学グループ	中学校教諭 1種免許状 (数学)	
		高等学校教諭 1種免許状 (数学)	
		中学校教諭 1種免許状 (理科)	
		高等学校教諭 1種免許状 (理科)	
地域教育専攻		小学校教諭 1種免許状	
		幼稚園教諭 1種免許状	
		特別支援学校教諭 1種免許状	
		(知的障害者に関する教育の領域)	

※地域協働専攻では、中学校および高等学校の同一教科の免許状を取得することができます。

なお、高等学校教諭 (公民) と中学校教諭 (社会) は、併せて取得することができます。

※上記以外の教科については、大学で行う一括申請の対象とはなりません。

II 教員免許状の取得に必要な授業科目及び修得単位数

教員免許状の取得に必要な授業科目及び修得単位数は、別表「教育職員免許状取得科目対応表」に示すとおりです。この表に定めるところにより単位を修得してください。

本対応表は、教育職員免許法及び同施行規則に定める教員免許状の取得に必要な科目・単位数に対応する函館校で開設する授業科目・修得単位数を示すものです。

なお、函館校での各授業科目の開設形態・単位数の設定等の関係から、教育職員免許法に定める単位数を超えて修得しなければならないものがあるので留意してください。

免許状の種類 免許区分	小学校	幼稚園	中学校	高等学校	特別支援学校
教科に関する科目	p. 38	p. 38	国 語 p. 39 社 会 p. 39 数 学 p. 40 理 科 p. 41 英 語 p. 41	国 語 p. 39 公 民 p. 40 数 学 p. 40 理 科 p. 41 英 語 p. 41	
教職に関する科目	p. 42	p. 43	p. 44		
教科又は教職に関する科目	p. 45				
第66条の6に定められた科目	p. 46				
特別支援教育に関する科目					p. 47

III 教育実習について

受講するには、教育実習ガイダンスへの出席と教育実習事前事後指導の受講が必要です。実施については、掲示等でお知らせします。

教育実習の実施時期・受講方法については、教育実習ガイダンスにてお知らせしますので、必ず受講してください。

地域協働専攻において、教員免許状の取得は卒業要件ではありませんので、取得希望者のみが教育実習並びに教育実習事前事後指導を受講してください。

事前に教職に関わる学生の意欲や適性の厳正な審査を行い、適当ではないと判断される者には受講を認めません。

専攻	免許種	2年次	3年次		4年次
地域協働専攻 (3グループ共通)	中学校教諭免許状	教育実習事前事後 指導(中等) 1	教育実習(中学校) 4		
	中学校・ 高等学校教諭免許状				
	高等学校教諭免許状				
地域教育専攻	小学校教諭免許状※		教育実習事前事後 指導(初等) 1	教育実習 (小学校) 4	教育実習(幼稚園) 2 ※事前事後指導を含む
	幼稚園教諭免許状				
	特別支援教諭免許状		障害児教育実習 3 ※事前事後指導を含む		

※地域教育専攻の小学校教諭免許状における、教育実習事前事後指導(初等)及び教育実習(小学校)は履修基準上の必修科目です。

受講要件

(1)教育実習(小学校)

①実習を行う前年度後期終了時までに、「発達と学習(初等)」、「教育の基礎と理念(初等)」、「教育の制度と社会(初等)」、「教育課程と教育方法(初等)」から2科目4単位を含め、60単位以上修得してください。

②実習を行う前年度後期終了までに、「教職に関する科目」のうち「各教科の指導法」から4科目8単位、「教科に関する科目」から2科目4単位、計12単位を修得してください。

(2)障害児教育実習

実習を行う前年度後期終了までに、「特別支援教育概論」、「知的障害教育課程論」及び「知的障害児の心理・生理・病理」の3科目6単位を含め、60単位以上修得してください。

(3)教育実習(幼稚園)

実習を行う前年度後期終了までに、「教育課程論(幼児)」、及び「幼児心理学」の2科目4単位、保育内容の指導法に関する科目の中から4科目8単位、計12単位を含め、60単位以上修得してください。ただし、実習受入園に限りがあるため、受講者が多い場合、選考により受講者を決定します。

(4)教育実習(中学校)、教育実習(高等学校)

実習を行う前年度後期終了までに次の2科目4単位を含め、80単位以上修得してください。

①「教育の基礎と理念(中等)」、「教育課程と教育方法(中等)」、「教育の制度と社会(中等)」のいずれか1科目2単位

②教育実習を希望する教科及び学校種に関わる「教職に関する科目」のうち「各教科の指導法」1科目2単位

注「教育実習(小学校)(4単位)」を履修した者が特別支援学校教諭免許状を取得する場合は、「障害児教育実習」の3単位が必要になります。ただし、実習受入校に限りがあるため、受講者が多い場合は、選考により受講者を決定します。

教育実習前CBT(Computer Based Testing)について

上記のほか、教育実習の履修要件として、履修する年度の教育実習前(前期授業終了時)までに教育実習前CBTを受検し、次の2つの要件を満たす必要があります。

なお、対象は教育実習を履修する3年次の学生となります。

①「教育実習前支援アンケート」に回答すること。

②「教育実習前検定」を受検し、一定の基準に達すること。

※「教育実習前支援アンケート」は、学生の自己評価により教育実習への内面的準備形成を支援することを目的としています。「教育実習前検定」は、教育実習前までに学んだ基礎的な事柄が身に付いているかを学生自身が確かめるという目的で実施します。

なお、実施の詳細等については、別途お知らせします。

IV 介護等体験について

小学校及び中学校教諭免許状の授与を受けるにあたっては、所定の単位を修得する他に、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律（介護等体験特例法）」により、障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を目的とした特別支援学校及び社会福祉施設等における7日間（特別支援学校：2日間、社会福祉施設：5日間）の介護等の体験を行う必要がありますので、小学校及び中学校教諭免許状取得希望者は、介護等体験ガイダンスに出席のうえ、申込みを行ってください。なお、ガイダンスの実施については、掲示等でお知らせします。

教育職員免許状取得科目対応表

この表で、「法定単位」とは、教育職員免許法等で法令で定められた単位数で、参考に示しています。「必要単位」とは、函館校で当該免許を取得するのに必要な単位数です。

1 教科に関する科目

(1) 小 学 校

(科目名の前の「○」は免許必修科目を表す。)

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	小1種免	
		法定単位	必要単位
国語(書写を含む。)	○初等国語 2	8	2
社 会	○初等社会 2		2
算 数	○初等算数 2		2
理 科	初等理科 2		
生 活	初等生活 2		
音 楽	初等音楽 2		
図 画 工 作	初等図画工作 2		
家 庭	初等家庭 2		
体 育	○初等体育 2		2
計		8	8

(2) 幼 稚 園

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	幼1種免	
		法定単位	必要単位
国 語	初等国語 2	6	6
算 数	初等算数 2		
生 活	初等生活 2		
音 楽	初等音楽 2		
図 画 工 作	初等図画工作 2		
体 育	初等体育 2		
計		6	6

(3) 中学校・高等学校

(科目名の前の「○」は免許必修科目を、「△」は免許選択必修科目を表す。以下、併せて「必修科目」という。)

国語(中・高)

免許科目	函館校で開設する授業科目・単位数	中1種免		高1種免	
		法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	○国際協働概論Ⅱ(日本語学概論) 2		2		2
国文学 (国文学史を含む。)	○日本文学史 2	20	2 必修・選択必修科目と併せて20単位を修得	20	2 必修・選択必修科目と併せて20単位を修得
	日本古典文学講読Ⅰ 2				
	日本古典文学講読Ⅱ 2				
	日本古典文学演習Ⅰ 2				
	日本古典文学演習Ⅱ 2				
	物語文化論 2				
	日本近現代文学史 2				
	日本近現代文学演習 2				
	日本の言語表象文化 2				
	日本の詩歌Ⅰ 2				
日本の詩歌Ⅱ 2					
漢文学	△漢文学概説Ⅰ 2	2	2	2	2
	△漢文学概説Ⅱ 2				
	漢文学講読Ⅰ 2				
	漢文学講読Ⅱ 2				
	中国文化論 2				
書道(書写を中心とする。)	○書写実習 2		2		
計		20	20	20	20

注)網掛け部分は、当該免許の修得単位数に含むことができません。

社会(中)

免許科目	函館校で開設する授業科目・単位数	中1種免	
		法定単位	必要単位
日本史及び外国史	○歴史学概論 2 日本文化史 2		2
地理学(地誌を含む。)	○地理学概論 2		2
	比較地域学 2		
	地域文化論 2		
	地域文化実践論 2		
「法学, 政治学」	△法学 2	20	2 必修・選択必修により修得した科目と併せて20単位を修得
	△政治学概論 2		
	政治思想史 2		
	西洋社会思想史 2		
	行政法 2		
「社会学, 経済学」	△応用社会学 2	20	2 いずれかを 選択必修 応用社会学及び社会集団論計4単位 または経済学概論 2単位
	△社会集団論 2		
	△経済学概論 2		
	ミクロ経済学 2		
	マクロ経済学 2		
	地域経済学 2		
	経済開発論 2		
	環境経済学 2		
	地域政策概論Ⅴ(社会福祉原論Ⅰ) 2		
	社会福祉原論Ⅱ 2		
「哲学, 倫理学, 宗教学」	△公共性の哲学 2	2	
	△哲学実践論 2		
計		20	20

公 民 (高)

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	高1種免	
		法定単位	必要単位
「法学 (国際法を含む。), 政治学 (国際政治を含む。)」	△法学	2	2
	△政治学概論	2	
	政治思想史	2	
	西洋社会思想史	2	
	行政法	2	
「社会学, 経済学 (国際経済を含む。)」	△応用社会学	2	20
	△社会集団論	2	
	△経済学概論	2	
	ミクロ経済学	2	
	マクロ経済学	2	
	地域経済学	2	
	経済開発論	2	
	環境経済学	2	
	地域政策概論V (社会福祉原論I)	2	
	社会福祉原論II	2	
「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	△公共性の哲学	2	2
	△哲学実践論	2	
計		20	20

必修・選択必修により修得した科目と併せて20単位を修得

いずれかを
選択必修
応用社会学及び社会集団論計4単位
または経済学概論2単位

数 学 (中・高)

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	中1・高1種免	
		法定単位	必要単位
代数学	○代数序論	2	2
	代数基礎	2	
	代数演習	2	
	代数学I	2	
	代数学II	2	
幾何学	○幾何序論	2	2
	幾何基礎	2	
	幾何学I	2	
	幾何学II	2	
解析学	○解析序論	2	2
	解析基礎	2	
	解析演習	2	
	解析学I	2	
	解析学II	2	
「確率論, 統計学」	○統計基礎	2	2
コンピュータ	○コンピュータ	2	2
	数理コミュニケーション演習	2	
計		20	20

必修により修得した科目と併せて20単位を修得

理科(中・高)

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	中1種免		高1種免			
		法定単位	必要単位	法定単位	必要単位		
物理学	○基礎環境物理学	2	2	20	2		
	専門環境物理学Ⅰ(電磁気学)	2					
	専門環境物理学Ⅱ(量子力学)	2					
化学	○地域環境科学概論Ⅶ(化学基礎)	2	2			20	2
	基礎環境化学Ⅰ(基礎環境化学)	2					
	基礎環境化学Ⅱ(物質とエネルギー)	2					
	基礎環境化学Ⅲ(分析法基礎)	2					
	生物物質環境論	2					
	応用環境化学Ⅰ(物質科学)	2					
生物学	○生物科学基礎	2	2			20	2
	生態学	2					
地学	○地球科学基礎	2	2				
	地球環境基礎実習	1					
	地球環境史	2					
	地域環境科学概論Ⅲ(地球環境科学)	2					
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	○基礎環境物理学実験	2	2	20	2		
	環境物理学実験	2					
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	○基礎環境化学実験	2	2				
	応用環境化学実験	2					
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	○生命環境基礎実験	2	2				
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	○地球環境基礎実験	2	2				
	地球環境専門実験	2					
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。), 化学実験(コンピュータ活用を含む。), 生物学実験(コンピュータ活用を含む。), 地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	△基礎環境物理学実験	2				20	2
	環境物理学実験	2					
	△基礎環境化学実験	2					
	応用環境化学実験	2					
	△生命環境基礎実験	2					
	△地球環境基礎実験	2					
地球環境専門実験	2						
計		20	20	20	20		

注)網掛け部分は、当該免許の修得単位数に含むことができません。

英語(中・高)

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	中1・高1種免	
		法定単位	必要単位
英語学	○現代英文法	2	2
	○英語音声学	2	2
	英語学概論	2	
	対照言語学	2	
	英語学演習	2	
	英語語法調査	2	
	社会言語学	2	
	コーパス英語学	2	
英米文学	○国際協働概論Ⅴ(英米文学概論)	2	2
	英米文学演習	2	
英語コミュニケーション	○英語コミュニケーションⅡ(TOEICⅡ)	2	2
	△英語コミュニケーションⅢ(DiscussionⅠ)	2	
	△英語コミュニケーションⅦ(PresentationⅠ)	2	
	英語コミュニケーションⅤ(WritingⅠ)	2	
	英語コミュニケーションⅨ(日豪文化対話)	2	
異文化理解	○イギリス文化論	2	2
	○比較演劇	2	2
	映像文化論	2	
計		20	20

2 教職に関する科目（小学校）

（科目名の前の「○」は免許必修科目を、「△」は免許選択必修科目を表す。以下、併せて「必修科目」という。）

免許科目	左項の各科目に含めることが必要な事項	函館校で開設する授業科目・単位数	小1種免		
			法定単位	必要単位	
に教職に関する意義科目等	教職の意義及び教員の役割	○教職論（初等） 2	2	2	
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）				
	進路選択に資する各種の機会の提供等				
る教育の基礎理論に関する	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○教育の基礎と理念（初等） 2	6	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	○発達と学習（初等） 2		2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	△教育の制度と社会（初等） 2		}	2
		△学校経営と学級経営（初等） 2			
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	○教育課程と教育方法（初等） 2	22	2	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）				
	各教科の指導法	○小学校国語科教育法 2		2	
		○小学校社会科教育法 2		2	
		○小学校算数科教育法 2		2	
		○小学校理科教育法 2		2	
		○小学校生活科教育法 2		2	
		○小学校音楽科教育法 2		2	
		○小学校図画工作科教育法 2		2	
		○小学校家庭科教育法 2		2	
○小学校体育科教育法 2	2				
道徳の指導法	○道徳の指導法（初等） 2	2			
特別活動の指導法	○特別活動の指導法（初等） 2	2			
目導相生等談徒に及び導進路指教育	生徒指導の理論及び方法	○生徒指導・進路指導の理論と方法（初等） 2	4	2	
	進路指導の理論及び方法				
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	○教育相談の理論と方法（初等） 2		2	
	教職実践演習	○教職実践演習（初等） 2	2	2	
	教育実習（事前事後の1単位を含む。）	（別頁の教育実習の欄を参照すること）	5	5	
	計		41	43	

3 教職に関する科目（幼稚園）

（科目名の前の「○」は免許必修科目を、「△」は免許選択必修科目を表す。以下、併せて「必修科目」という。）

免許科目	左項の各科目に含めることが必要な事項	函館校で開設する授業科目・単位数	幼1種免		
			法定単位	必要単位	
に教職する意義科目等	教職の意義及び教員の役割	○教職論（初等） 2	2	2	
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）				
	進路選択に資する各種の機会の提供等				
る教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○教育の基礎と理念（初等） 2	6	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	○発達と学習（初等） 2		2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	△教育の制度と社会（初等） 2		}	2
		△学校経営と学級経営（初等） 2			
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	○教育課程論（幼児） 2	18	2	
	保育内容の指導法	○保育内容（人間関係） 2		2	
		○保育内容（環境） 2		2	
		○保育内容（音楽表現Ⅰ） 2		2	
		○保育内容（音楽表現Ⅱ） 2		2	
		○保育内容（造形表現） 2		2	
		○保育内容（健康） 2		2	
		○保育内容（言葉） 2		2	
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	○幼児教育方法論 2	2			
す路育生る相徒指科導談指科目等及導に及進進教	幼児理解の理論及び方法	○幼児心理学 2	2	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	○幼児理解と教育相談 2		2	
	教職実践演習	○教職実践演習（初等） 2	2	2	
	教育実習（事前事後の1単位を含む。）	（別頁の教育実習の欄を参照すること）	5	7	
	計		35	39	

4 教職に関する科目（中学校・高等学校）

（科目名の前の「○」は免許必修科目を、「△」は免許選択必修科目を表す。）

免許科目	左項の各科目に含めることが必要な事項	函館校で開設する授業科目・単位数	中1種免		高1種免			
			法定単位	必要単位	法定単位	必要単位		
す義教 等職 科にの 目関意	教職の意義及び教員の役割	○教職論（中等） 2	2	2	2	2		
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）							
	進路選択に資する各種の機会の提供等							
目論教 に育 関の す基 礎科 理	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○教育の基礎と理念（中等） 2	6	2	6	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	○発達と学習（中等） 2						
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	△教育の制度と社会（中等） 2					2	2
		△学校経営と学級経営（中等） 2						
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	○教育課程と教育方法（中等） 2	12	2	6	2		
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	○教育課程と教育方法（中等） 2						
	各教科の指導法（中学校）	△中学校国語科教育法Ⅰ 2					6	
		△中学校国語科教育法Ⅱ 2						
		△中学校国語科教育法Ⅲ 2						
		△中学校国語科教育法Ⅳ 2						
		△中学校社会科教育法Ⅰ 2					6	
		△中学校社会科教育法Ⅱ 2						
		△中学校社会科教育法Ⅲ 2						
		△中学校社会科教育法Ⅳ 2						
		△中学校数学科教育法Ⅰ 2					6	
		△中学校数学科教育法Ⅱ 2						
		△中学校数学科教育法Ⅲ 2						
		△中学校数学科教育法Ⅳ 2						
		△中学校理科教育法Ⅰ 2					6	
		△中学校理科教育法Ⅱ 2						
		△中学校理科教育法Ⅲ 2						
		△中学校理科教育法Ⅳ 2						
	△中学校英語科教育法Ⅰ 2	6						
	△中学校英語科教育法Ⅱ 2							
	△中学校英語科教育法Ⅲ 2							
	△中学校英語科教育法Ⅳ 2							
	各教科の指導法（高等学校）	△高等学校国語科教育法Ⅰ 2					2	
		△高等学校国語科教育法Ⅱ 2						
		△高等学校公民科教育法Ⅰ 2						
		△高等学校公民科教育法Ⅱ 2						
		△高等学校数学科教育法Ⅰ 2						
		△高等学校数学科教育法Ⅱ 2						
		△高等学校理科教育法Ⅰ 2						
		△高等学校理科教育法Ⅱ 2						
	△高等学校英語科教育法Ⅰ 2	2						
	△高等学校英語科教育法Ⅱ 2							
道徳の指導法	○道徳の指導法（中等） 2	2						
特別活動の指導法	○特別活動の指導法（中等） 2	2						
生徒指導、 教育相談及 び進路指導 等に関する 科目	生徒指導の理論及び方法・進路指導の理論及び方法	○生徒指導・進路指導の理論と方法（中等） 2	4	2	4	2		
	進路指導の理論及び方法							
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	○教育相談の理論と方法（中等） 2						
教職実践演習		○教職実践演習（中等） 2	2	2	2	2		
教育実習（事前事後の1単位を含む。）		（別頁の教育実習の欄を参照すること）		5	5	3	3	
計			31	31	23	23		

注1) 中学校又は高等学校の「各教科の指導法」は、授与を受けようとする免許状の校種・教科に対応した科目の単位を修得すること。

注2) 網掛け部分は、当該免許の修得単位数に含むことができません。

5 教科又は教職に関する科目

免 許 科 目	函館校で開設する授業科目・単位数	幼1種免		小1種免		中1種免		高1種免		
		法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位	
教科に関する科目	最低修得単位を越えて取得した「教科に関する科目」の単位									
教職に関する科目	最低修得単位を越えて取得した「教職に関する科目」の単位									
大学が加える教職に 関する科目に準ずる 科目	総合的な学習の時間の指導法	2								
	道徳の指導法（中等）	2								
	学校臨床心理学	2								
	スポーツ心理学	2								
	小学校教材研究演習	2								
	小学校授業研究演習	2								
	学校教育の比較史	2								
	小学校授業演習Ⅰ	1								
	小学校授業演習Ⅱ	1								
	新聞・NIE教育演習	1								
	模擬授業演習	2								
	算数科学習指導論	2								
	算数科教材開発論	2								
	算数科授業研究	2								
	環境芸術と地域社会	2								
	日本の美術教育理論の変遷	2								
	外国語活動の諸問題	2								
	小学校外国語活動の変遷	2								
	外国語活動の指導法	2	10	10	10	10	8	8	16	16
	日本の母語教育	2								
	子どもの言語文化	2								
	ジェンダー論	2								
	フィールド研究Ⅰ（フレンドシップ）	2								
	フィールド研究Ⅱ（僻地・複式教育）	2								
	フィールド研究Ⅲ（学校体験）	2								
	人間形成原論Ⅰ	2								
	人間形成原論Ⅱ	2								
	ヨーロッパ近代社会と教育	2								
	教育学古典講読	2								
	教育法規	2								
	比較教育	2								
	教職基礎演習	2								
	工作・作業実習実技指導	2								
子どもの表現発達とその理解	2									
初等図画工作授業演習	2									
教育の社会学	2									
子どもの教育の歴史Ⅰ	2									
子どもと環境教育	2									
学校教育における心理学	2									
幼児音楽	2									
計		10	10	10	10	8	8	16	16	

注) 網掛け部分は、当該免許の修得単位数に含むことができません。

7 特別支援教育に関する科目(特別支援学校)

免許科目		函館校で開設する授業科目・単位数	特一種免	
			法定単位	必要単位
特別支援教育の基礎理論に関する科目		○特別支援教育概論	2	2
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	○知的障害児の心理・生理・病理	2	2
		○障害児心理アセスメント	2	2
		障害児心理演習Ⅰ	1	
		障害児心理演習Ⅱ	1	
		障害児個別臨床Ⅰ	2	
		障害児個別臨床Ⅱ	2	
		障害児小集団臨床Ⅰ	2	
		障害児小集団臨床Ⅱ	2	
		障害児地域支援臨床Ⅰ	2	
	障害児地域支援臨床Ⅱ	2		
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	○知的障害教育課程論	2		
	○障害児教育指導法	2		
	知的障害教育演習Ⅰ	1		
	知的障害教育演習Ⅱ	1		
	知的障害教育実践演習Ⅰ	1		
	知的障害教育実践演習Ⅱ	1		
免許状に定められることとなる特別支援領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	○重複障害教育総論	2	2
		○障害児心理入門	2	2
		○発達障害児指導法入門	2	2
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		○障害児教育実習	3	3
計			26	27

注) 基礎資格として、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の免許状が必要である。